

P8 2015年までに得られた日本海溝沿いの海底の地殻変動

海洋調査課 海洋防災調査室 田代俊治
 技術・国際課 石川直史
 技術・国際課 海洋研究室 渡邊俊一
 海洋調査課 海洋防災調査室 横田裕輔

海上保安庁海洋情報部では、GPS・音響測距結合方式（GPS-A）による海底地殻変動観測を実施している。

日本海溝沿いの海域では、2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震（M9.0）に関連して、地震前、地震時、地震後の地殻変動を震源域の直上で捉えることに成功し、同地震に関する貴重な情報を提供した。2015年も継続的に観測を実施し、地震後の緩和過程に伴う複雑な地殻変動の動向を監視している。

本発表では、2015年までに得られた、日本海溝沿いの最新の観測成果を報告する。

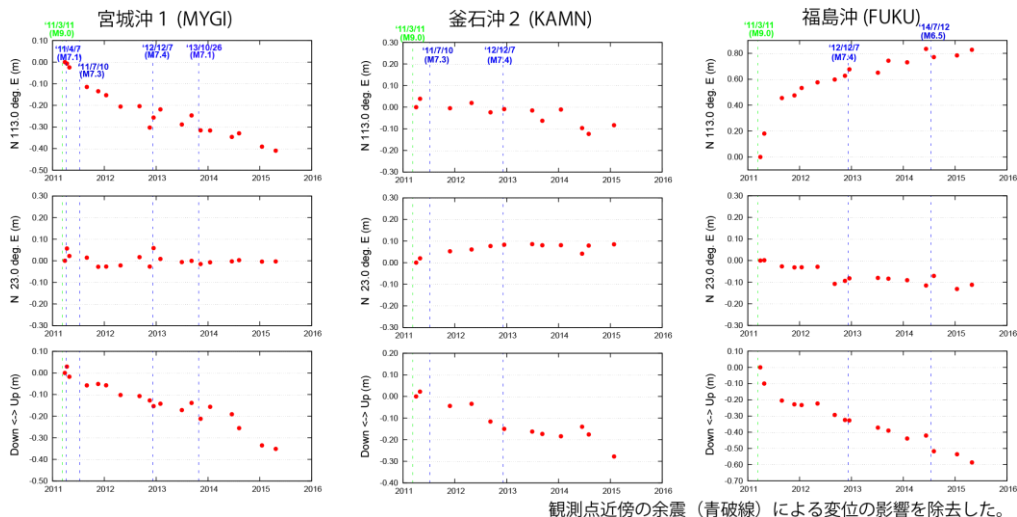


図 1 東北沖地震以降に得られた変位時系列（NUVEL-1Aによる北アメリカプレート固定）

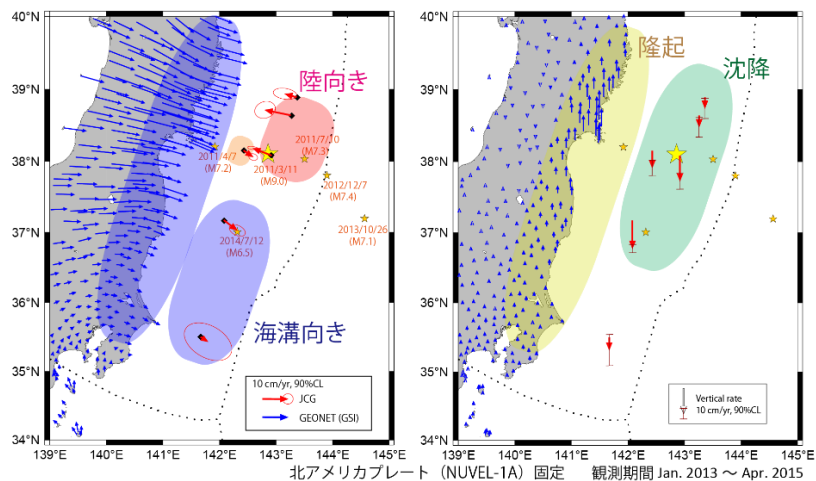


図 2 各観測点における年平均変位（2013年1月～2015年4月）